

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年8月27日から2022年5月17日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（CB）等に実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	為替ヘッジあり	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用） ・クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。
	為替ヘッジなし	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） ・クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）／アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）／クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）	アジア（除く日本）のCBを主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型） （為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

第88期（決算日 2019年12月17日） 第91期（決算日 2020年3月17日）
 第89期（決算日 2020年1月17日） 第92期（決算日 2020年4月17日）
 第90期（決算日 2020年2月17日） 第93期（決算日 2020年5月18日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
 皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）」は、2020年5月18日に第93期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第88期～第93期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
 今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
 フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

【為替ヘッジあり】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組入比率	BNPパリバ・アジア・オセアニアCBファンド (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス) 組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%	ポイント	%	%	%	%	百万円
64期(2017年12月18日)	8,698	50	△0.1	267.736	0.2	86.5	9.5	—	2,080
65期(2018年1月17日)	8,682	50	0.4	269.527	0.7	86.4	9.8	—	2,018
66期(2018年2月19日)	8,538	50	△1.1	266.936	△1.0	81.7	12.7	—	1,965
67期(2018年3月19日)	8,464	50	△0.3	266.943	0.0	83.2	12.3	—	1,920
68期(2018年4月17日)	8,381	50	△0.4	266.664	△0.1	84.5	0.1	11.3	1,880
69期(2018年5月17日)	8,168	50	△1.9	261.310	△2.0	83.2	—	11.5	1,763
70期(2018年6月18日)	8,041	50	△0.9	260.358	△0.4	83.8	—	11.5	1,710
71期(2018年7月17日)	7,751	50	△3.0	254.091	△2.4	79.6	—	11.8	1,641
72期(2018年8月17日)	7,860	50	2.1	260.206	2.4	83.8	—	12.0	1,596
73期(2018年9月18日)	7,790	50	△0.3	260.124	△0.0	83.4	—	12.5	1,543
74期(2018年10月17日)	7,734	50	△0.1	260.565	0.2	83.9	—	11.8	1,482
75期(2018年11月19日)	7,550	50	△1.7	255.881	△1.8	83.8	—	12.0	1,370
76期(2018年12月17日)	7,546	50	0.6	259.506	1.4	82.7	—	10.4	1,295
77期(2019年1月17日)	7,551	50	0.7	263.097	1.4	82.9	—	10.3	1,299
78期(2019年2月18日)	7,645	50	1.9	270.231	2.7	86.4	—	10.6	1,266
79期(2019年3月18日)	7,740	40	1.8	277.118	2.5	84.9	—	10.9	1,254
80期(2019年4月17日)	7,742	40	0.5	280.230	1.1	85.0	—	11.2	1,230
81期(2019年5月17日)	7,657	40	△0.6	280.824	0.2	84.5	—	11.2	1,205
82期(2019年6月17日)	7,653	40	0.5	283.196	0.8	84.5	—	11.0	1,219
83期(2019年7月17日)	7,687	40	1.0	286.640	1.2	83.3	—	10.9	1,244
84期(2019年8月19日)	7,532	40	△1.5	283.567	△1.1	86.0	—	12.0	1,231
85期(2019年9月17日)	7,541	40	0.7	286.100	0.9	86.0	—	12.1	1,284
86期(2019年10月17日)	7,504	40	0.0	287.606	0.5	85.7	—	12.0	1,285
87期(2019年11月18日)	7,517	40	0.7	289.983	0.8	87.2	—	12.0	1,246
88期(2019年12月17日)	7,481	40	0.1	289.942	△0.0	87.5	—	11.8	1,235
89期(2020年1月17日)	7,538	40	1.3	296.607	2.3	86.3	—	12.1	1,235
90期(2020年2月17日)	7,493	40	△0.1	297.680	0.4	85.8	—	12.0	1,237
91期(2020年3月17日)	6,908	40	△7.3	272.574	△8.4	86.8	—	12.2	1,127
92期(2020年4月17日)	6,712	40	△2.3	273.114	0.2	87.3	—	11.8	1,084
93期(2020年5月18日)	6,818	40	2.2	279.164	2.2	86.4	—	12.0	1,100

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は、当該日前営業日の現地終値です。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)」、「BNPパリバ・アジア・オセアニアCBファンド (適格機関投資家専用) (2018年5月9日まで)」、「クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス) (2018年3月20日より)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	クレディ・スイス・ アジアCBファンド (円ヘッジクラス) 組 入 比 率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第88期	(期 首) 2019年11月18日	円 7,517	% -	ポイント 289.983	% -	% 87.2	% 12.0
	11月末	7,531	0.2	290.797	0.3	86.5	11.8
	(期 末) 2019年12月17日	7,521	0.1	289.942	△0.0	87.5	11.8
第89期	(期 首) 2019年12月17日	7,481	-	289.942	-	87.5	11.8
	12月末	7,500	0.3	292.171	0.8	86.7	11.9
	(期 末) 2020年1月17日	7,578	1.3	296.607	2.3	86.3	12.1
第90期	(期 首) 2020年1月17日	7,538	-	296.607	-	86.3	12.1
	1月末	7,479	△0.8	294.235	△0.8	85.6	11.7
	(期 末) 2020年2月17日	7,533	△0.1	297.680	0.4	85.8	12.0
第91期	(期 首) 2020年2月17日	7,493	-	297.680	-	85.8	12.0
	2月末	7,465	△0.4	296.616	△0.4	86.2	11.9
	(期 末) 2020年3月17日	6,948	△7.3	272.574	△8.4	86.8	12.2
第92期	(期 首) 2020年3月17日	6,908	-	272.574	-	86.8	12.2
	3月末	6,527	△5.5	260.123	△4.6	87.4	11.8
	(期 末) 2020年4月17日	6,752	△2.3	273.114	0.2	87.3	11.8
第93期	(期 首) 2020年4月17日	6,712	-	273.114	-	87.3	11.8
	4月末	6,721	0.1	272.833	△0.1	86.6	12.0
	(期 末) 2020年5月18日	6,858	2.2	279.164	2.2	86.4	12.0

(注) 期末基準価額は1万円当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

【為替ヘッジなし】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組入比率	BNPパリバ・アジア・オセアニアCBファンド (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) 組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%	ポイント	%	%	%	%	百万円
64期(2017年12月18日)	10,116	120	△ 0.2	30,189.91	0.0	86.3	9.5	—	41,590
65期(2018年1月17日)	9,857	120	△ 1.4	29,745.01	△ 1.5	85.5	9.9	—	41,198
66期(2018年2月19日)	9,304	120	△ 4.4	28,375.29	△ 4.6	82.4	13.1	—	38,944
67期(2018年3月19日)	9,145	120	△ 0.4	28,277.24	△ 0.3	83.5	12.4	—	37,194
68期(2018年4月17日)	9,099	120	0.8	28,554.41	1.0	84.5	0.1	11.5	35,838
69期(2018年5月17日)	9,072	120	1.0	28,830.34	1.0	84.4	—	11.5	34,881
70期(2018年6月18日)	8,895	120	△ 0.6	28,787.76	△ 0.1	84.2	—	11.7	33,416
71期(2018年7月17日)	8,659	120	△ 1.3	28,569.98	△ 0.8	84.2	—	12.4	30,991
72期(2018年8月17日)	8,624	120	1.0	28,854.27	1.0	84.9	—	12.7	29,115
73期(2018年9月18日)	8,574	120	0.8	29,089.68	0.8	84.6	—	12.3	26,844
74期(2018年10月17日)	8,499	120	0.5	29,290.13	0.7	84.8	—	11.8	25,229
75期(2018年11月19日)	8,278	120	△ 1.2	28,845.44	△ 1.5	83.8	—	12.0	22,801
76期(2018年12月17日)	8,273	120	1.4	29,446.16	2.1	83.3	—	10.4	21,510
77期(2019年1月17日)	7,930	120	△ 2.7	28,669.66	△ 2.6	85.1	—	10.9	19,656
78期(2019年2月18日)	8,096	120	3.6	29,871.33	4.2	87.3	—	10.7	18,763
79期(2019年3月18日)	8,271	60	2.9	30,920.79	3.5	84.3	—	11.3	18,186
80期(2019年4月17日)	8,316	60	1.3	31,425.00	1.6	85.8	—	11.4	17,037
81期(2019年5月17日)	8,076	60	△ 2.2	30,890.60	△ 1.7	84.4	—	11.4	16,254
82期(2019年6月17日)	7,978	60	△ 0.5	30,772.06	△ 0.4	84.6	—	11.4	16,093
83期(2019年7月17日)	7,994	60	1.0	31,048.84	0.9	84.8	—	11.6	15,909
84期(2019年8月19日)	7,694	60	△ 3.0	30,174.39	△ 2.8	86.4	—	11.8	14,975
85期(2019年9月17日)	7,823	60	2.5	30,956.02	2.6	86.8	—	12.1	15,123
86期(2019年10月17日)	7,823	60	0.8	31,274.28	1.0	86.7	—	11.8	14,561
87期(2019年11月18日)	7,838	60	1.0	31,555.92	0.9	86.5	—	11.8	14,618
88期(2019年12月17日)	7,849	60	0.9	31,766.06	0.7	85.6	—	11.8	14,923
89期(2020年1月17日)	7,959	60	2.2	32,724.64	3.0	84.4	—	12.1	15,585
90期(2020年2月17日)	7,865	60	△ 0.4	32,685.23	△ 0.1	85.8	—	12.1	15,350
91期(2020年3月17日)	7,018	60	△10.0	29,056.41	△11.1	86.6	—	12.2	13,608
92期(2020年4月17日)	6,926	60	△ 0.5	29,479.95	1.5	87.1	—	11.9	13,330
93期(2020年5月18日)	6,977	60	1.6	29,923.61	1.5	86.4	—	12.0	13,454

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)」、「BNPパリバ・アジア・オセアニアCBファンド (適格機関投資家専用) (2018年5月9日まで)」、「クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) (2018年3月20日より)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	クレディ・スイス・ アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) 組 入 比 率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
第88期	(期 首) 2019年11月18日	円	%	ポイント	%	%	%
		7,838	—	31,555.92	—	86.5	11.8
	11月末	7,906	0.9	31,859.69	1.0	85.8	11.7
第89期	(期 末) 2019年12月17日	7,909	0.9	31,766.06	0.7	85.6	11.8
	(期 首) 2019年12月17日	7,849	—	31,766.06	—	85.6	11.8
	12月末	7,878	0.4	32,010.22	0.8	85.0	11.7
第90期	(期 末) 2020年1月17日	8,019	2.2	32,724.64	3.0	84.4	12.1
	(期 首) 2020年1月17日	7,959	—	32,724.64	—	84.4	12.1
	1月末	7,811	△ 1.9	32,089.31	△ 1.9	86.2	11.9
第91期	(期 末) 2020年2月17日	7,925	△ 0.4	32,685.23	△ 0.1	85.8	12.1
	(期 首) 2020年2月17日	7,865	—	32,685.23	—	85.8	12.1
	2月末	7,820	△ 0.6	32,458.63	△ 0.7	85.9	12.0
第92期	(期 末) 2020年3月17日	7,078	△10.0	29,056.41	△11.1	86.6	12.2
	(期 首) 2020年3月17日	7,018	—	29,056.41	—	86.6	12.2
	3月末	6,799	△ 3.1	28,309.21	△ 2.6	86.6	12.3
第93期	(期 末) 2020年4月17日	6,986	△ 0.5	29,479.95	1.5	87.1	11.9
	(期 首) 2020年4月17日	6,926	—	29,479.95	—	87.1	11.9
	4月末	6,873	△ 0.8	29,157.67	△ 1.1	86.8	12.1
	(期 末) 2020年5月18日	7,037	1.6	29,923.61	1.5	86.4	12.0

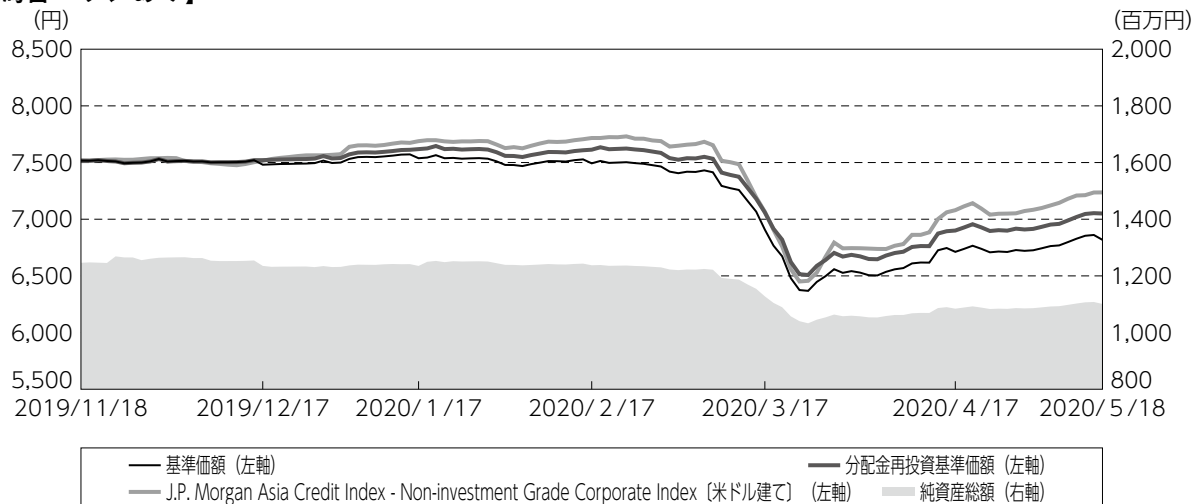
(注) 期末基準価額は1万円当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2019年11月19日～2020年5月18日）

【為替ヘッジあり】



第88期首：7,517円
 第93期末：6,818円（既払分配金（税引前）：240円）
 騰落率：△6.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2019年11月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○**基準価額の主な変動要因**

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）
 - ・情報技術セクターの一部の保有CBの価格上昇がプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象としたマザーファンドにおいて、保有債券の利回りが上昇し、債券価格が下落したことがマイナス要因となりました。
- クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）
 - ・家庭用品・パーソナル用品、不動産セクターの保有CBの価格下落がマイナス要因となりました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）
 - ・情報技術セクターの一部の保有CBの価格上昇がプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
 - ・投資対象としたマザーファンドにおいて、保有債券の利回りが上昇し、債券価格が下落したことがマイナス要因となりました。
 - ・為替市場で米ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。
- クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）
 - ・家庭用品・パーソナル用品、不動産セクターの保有CBの価格下落がマイナス要因となりました。
 - ・為替市場で米ドル、香港ドル、ユーロなどが対円で下落したことがマイナス要因となりました。

投資環境

（2019年11月19日～2020年5月18日）

当作成期のアジア・ハイ・イールド債券市場は、下落しました。作成期初から2020年2月中旬までは、良好な経済指標や、米中両国が通商協議における第一段階の合意文書へ署名し、米中の緊張が緩和したことなどが支援材料となり、緩やかに上昇しました。2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、投資家心理が悪化したことや、原油価格の急落を受けて、大幅に下落しました。その後は、経済指標の悪化などが懸念されたものの、新型コロナウイルスの感染拡大に鈍化の兆しが見られ、投資家心理の改善につながったことや、各国の中央銀行や政府による政策などが支援材料となり、堅調に推移しました。

アジアCB市場は、下落しました。米中通商協議の進展期待を背景に、2020年1月中旬までは堅調に推移しました。しかしその後は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、世界的に景気後退への懸念が高まり、投資家心理が急速に悪化する中、3月にかけて大幅に下落しました。4月以降は、各国政府や中央銀行による政策対応などが支援材料となり、上昇に転じました。

為替市場は、米ドルが対円で下落しました。作成期初から2020年2月中旬にかけて、米中通商協議の進展期待などから投資家のリスク選好の動きが強まり、米ドルが対円で堅調に推移しました。しかし2020年2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染者数が増加したことを受け、世界的に株価が急落したことや、米連邦準備制度理事会（FRB）による緊急利下げなどを背景に、米ドルが対円で急落しました。3月中旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化を受けて、投資家のリスク回避姿勢が和らぎ、米ドルが対円で下落幅を縮小する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2019年11月19日～2020年5月18日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」および「クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当作成期におきましては、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高め維持しました。

○クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）

日本を除くアジア地域の国の企業、または当該諸国にて主に事業活動を営む企業が発行するCB等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」および「クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期におきましては、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高め維持しました。

○クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）

日本を除くアジア地域の国の企業、または当該諸国にて主に事業活動を営む企業が発行するCB等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。

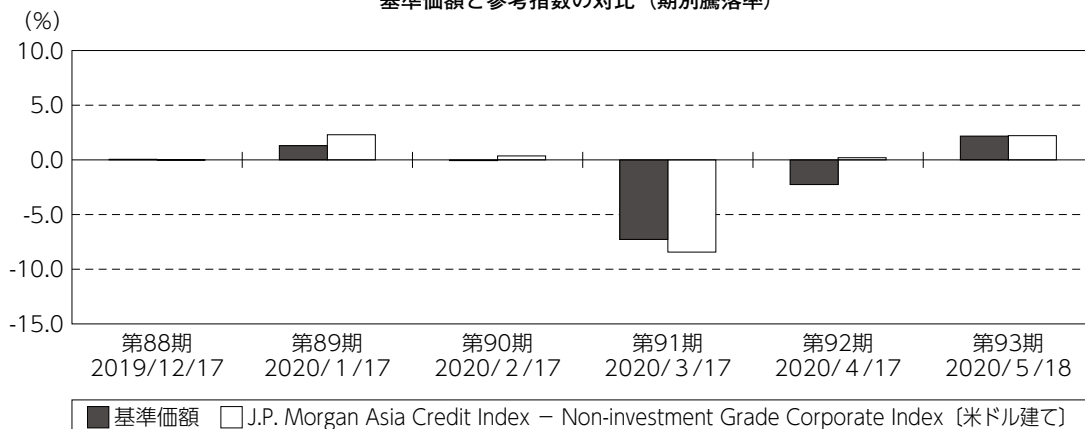
当ファンドのベンチマークとの差異

（2019年11月19日～2020年5月18日）

【為替ヘッジあり】

当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]」を2.5%下回りました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



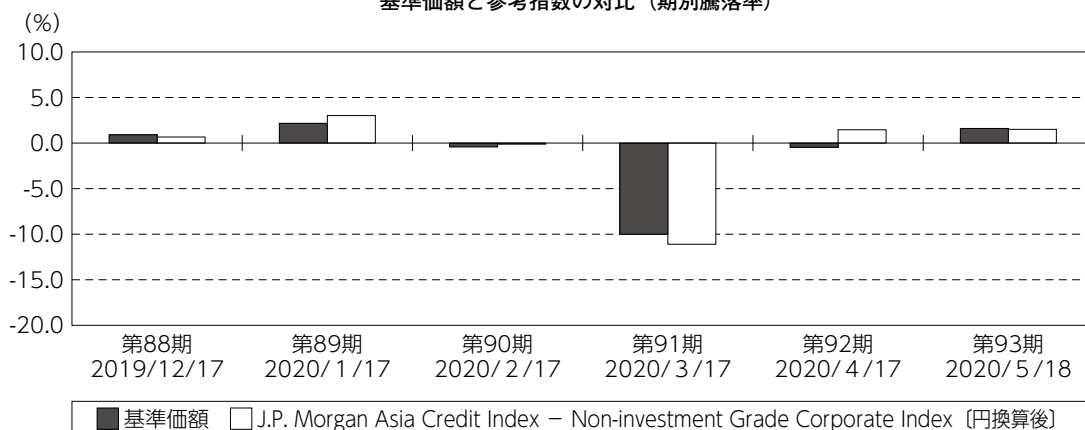
(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。

【為替ヘッジなし】

当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]」を1.4%下回りました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。

分配金

（2019年11月19日～2020年5月18日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、第88期から第93期の決算期にそれぞれ1万口当たり40円（税引前）、合計240円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
	2019年11月19日～ 2019年12月17日	2019年12月18日～ 2020年1月17日	2020年1月18日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年3月17日	2020年3月18日～ 2020年4月17日	2020年4月18日～ 2020年5月18日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率)	0.532%	0.528%	0.531%	0.576%	0.592%	0.583%
当期の収益	15	33	27	24	29	34
当期の収益以外	24	6	12	15	10	5
翌期繰越分配対象額	410	404	391	376	366	360

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、第88期から第93期の決算期にそれぞれ1万口当たり60円（税引前）、合計360円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
	2019年11月19日～ 2019年12月17日	2019年12月18日～ 2020年1月17日	2020年1月18日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年3月17日	2020年3月18日～ 2020年4月17日	2020年4月18日～ 2020年5月18日
当期分配金	60	60	60	60	60	60
(対基準価額比率)	0.759%	0.748%	0.757%	0.848%	0.859%	0.853%
当期の収益	21	34	27	24	29	35
当期の収益以外	38	25	32	35	31	24
翌期繰越分配対象額	565	540	508	473	442	417

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」と「クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

○クレディ・スイス・アジアCBファンド（円ヘッジクラス）

日本を除くアジア地域の国の企業、または当該諸国にて主に事業活動を営む企業が発行するCB等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行います。なお、外貨建資産への投資にあたっては、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」と「クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。

○クレディ・スイス・アジアCBファンド（ヘッジなしクラス）

日本を除くアジア地域の国の企業、または当該諸国にて主に事業活動を営む企業が発行するCB等に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行います。なお、外貨建資産への投資にあたっては、為替ヘッジを行いません。

【為替ヘッジあり】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年11月19日～2020年5月18日)

項 目	第88期～第93期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	46 (17) (28) (1)	0.640 (0.241) (0.383) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	46	0.647	
作成期間中の平均基準価額は、7,203円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

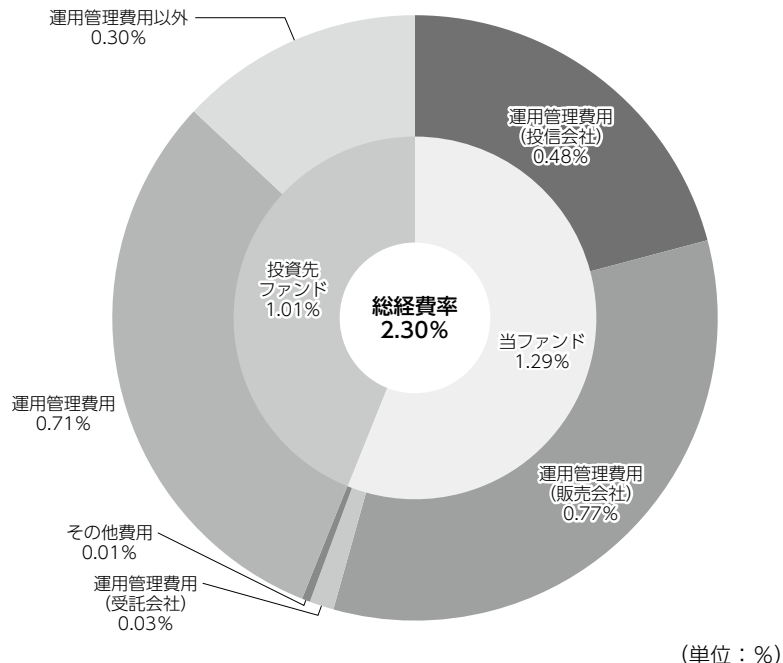
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.30%です。



総経費率 (①+②+③)	2.30
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.71
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.30

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年11月19日～2020年5月18日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

投資信託証券

銘柄		第 88 期 ～ 第 93 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	クレディ・スイス・アジア C B ファンド（円ヘッジクラス）	口 —	千円 —	口 1,425	千円 12,500
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	27,200,792	22,000	77,517,237	61,000
合 計		27,200,792	22,000	77,518,662	73,500

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2019年11月19日～2020年5月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2020年5月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 87 期 末	第 93 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
ク レ ド イ ・ ス イ ス ・ ア ジ ア C B フ ア ン ド （ 円 ヘ ッ ジ ク ラ ス ）	口	口	千円	%	
	16,065	14,640	131,951	12.0	
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）		1,339,766,613	1,289,450,168	951,485	86.4
合 計		1,339,782,678	1,289,464,808	1,083,437	98.4

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年5月18日現在）

項 目	第 93 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 1,083,437	% 97.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	25,170	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,108,607	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第88期末	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末
	2019年12月17日現在	2020年1月17日現在	2020年2月17日現在	2020年3月17日現在	2020年4月17日現在	2020年5月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,256,592,032	1,246,154,593	1,245,490,579	1,137,515,778	1,092,238,124	1,108,607,253
コール・ローン等	25,425,754	30,771,952	35,483,582	20,686,100	18,222,413	25,170,011
投資信託受益証券（評価額）	1,226,166,278	1,215,382,641	1,210,006,997	1,116,829,678	1,074,015,711	1,083,437,242
未収入金	5,000,000	—	—	—	—	—
(B) 負債	21,337,330	10,974,926	7,975,686	9,760,071	7,970,003	7,663,356
未払収益分配金	6,604,632	6,554,291	6,606,061	6,530,031	6,461,401	6,459,041
未払解約金	13,435,790	3,060,373	14	1,975,865	330,219	58
未払信託報酬	1,283,579	1,346,365	1,355,526	1,241,300	1,166,390	1,191,967
未払利息	40	12	18	33	17	33
その他未払費用	13,289	13,885	14,067	12,842	11,976	12,257
(C) 純資産総額（A－B）	1,235,254,702	1,235,179,667	1,237,514,893	1,127,755,707	1,084,268,121	1,100,943,897
元本	1,651,158,157	1,638,572,903	1,651,515,407	1,632,507,912	1,615,350,414	1,614,760,262
次期繰越損益金	△ 415,903,455	△ 403,393,236	△ 414,000,514	△ 504,752,205	△ 531,082,293	△ 513,816,365
(D) 受益権総口数	1,651,158,157口	1,638,572,903口	1,651,515,407口	1,632,507,912口	1,615,350,414口	1,614,760,262口
1万口当たり基準価額（C/D）	7,481円	7,538円	7,493円	6,908円	6,712円	6,818円

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第88期415,903,455円、第89期403,393,236円、第90期414,000,514円、第91期504,752,205円、第92期531,082,293円、第93期513,816,365円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、第88期0.7481円、第89期0.7538円、第90期0.7493円、第91期0.6908円、第92期0.6712円、第93期0.6818円です。

（注）当ファンドの第88期首元本額は1,657,934,636円、第88～93期中追加設定元本額は75,449,111円、第88～93期中一部解約元本額は118,623,485円です。

○損益の状況

項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
	2019年11月19日～ 2019年12月17日	2019年12月18日～ 2020年1月17日	2020年1月18日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年3月17日	2020年3月18日～ 2020年4月17日	2020年4月18日～ 2020年5月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,869,663	6,043,509	5,889,759	5,204,097	6,016,822	5,814,413
受取配当金	3,870,383	6,044,590	5,890,173	5,204,702	6,017,088	5,814,834
受取利息	—	—	31	—	23	10
支払利息	△ 720	△ 1,081	△ 445	△ 605	△ 289	△ 431
(B) 有価証券売買損益	△ 1,905,474	11,187,478	△ 5,347,576	△ 92,957,501	△ 29,941,807	18,920,433
売買益	1,406,902	11,216,283	24,507	219,276	866,320	18,921,528
売買損	△ 3,312,376	△ 28,805	△ 5,372,083	△ 93,176,777	△ 30,808,127	△ 1,095
(C) 信託報酬等	△ 1,296,938	△ 1,360,329	△ 1,369,782	△ 1,254,198	△ 1,178,409	△ 1,204,243
(D) 当期損益金(A+B+C)	667,251	15,870,658	△ 827,599	△ 89,007,602	△ 25,103,394	23,530,603
(E) 前期繰越損益金	△228,071,285	△232,017,809	△221,490,538	△225,912,167	△317,252,082	△348,686,900
(F) 追加信託差損益金	△181,894,789	△180,691,794	△185,076,316	△183,302,405	△182,265,416	△182,201,027
(配当等相当額)	(56,866,246)	(56,445,859)	(57,021,888)	(56,377,586)	(55,797,537)	(55,777,171)
(売買損益相当額)	(△238,761,035)	(△237,137,653)	(△242,098,204)	(△239,679,991)	(△238,062,953)	(△237,978,198)
(G) 計(D+E+F)	△409,298,823	△396,838,945	△407,394,453	△498,222,174	△524,620,892	△507,357,324
(H) 収益分配金	△ 6,604,632	△ 6,554,291	△ 6,606,061	△ 6,530,031	△ 6,461,401	△ 6,459,041
次期繰越損益金(G+H)	△415,903,455	△403,393,236	△414,000,514	△504,752,205	△531,082,293	△513,816,365
追加信託差損益金	△181,894,789	△180,691,794	△185,076,316	△183,302,405	△182,265,416	△182,201,027
(配当等相当額)	(56,866,246)	(56,445,859)	(57,021,888)	(56,377,586)	(55,797,537)	(55,777,171)
(売買損益相当額)	(△238,761,035)	(△237,137,653)	(△242,098,204)	(△239,679,991)	(△238,062,953)	(△237,978,198)
分配準備積立金	10,870,073	9,805,263	7,679,385	5,020,318	3,356,421	2,427,772
繰越損益金	△244,878,739	△232,506,705	△236,603,583	△326,470,118	△352,173,298	△334,043,110

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
(a) 配当等収益(費用控除後)	2,572,725円	5,566,442円	4,519,977円	3,949,899円	4,838,413円	5,531,295円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	56,866,246円	56,445,859円	57,021,888円	56,377,586円	55,797,537円	55,777,171円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	14,901,980円	10,793,112円	9,765,469円	7,600,450円	4,979,409円	3,355,518円
分配対象収益(a+b+c+d)	74,340,951円	72,805,413円	71,307,334円	67,927,935円	65,615,359円	64,663,984円
分配対象収益(1万口当たり)	450円	444円	431円	416円	406円	400円
分配金額	6,604,632円	6,554,291円	6,606,061円	6,530,031円	6,461,401円	6,459,041円
分配金額(1万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
1 万口当たり分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円	40円	40円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

【為替ヘッジなし】

○ 1 万口当たりの費用明細

（2019年11月19日～2020年5月18日）

項 目	第88期～第93期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	48 (18) (29) (1)	0.640 (0.241) (0.383) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (0) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	49	0.647	
作成期間中の平均基準価額は、7,514円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

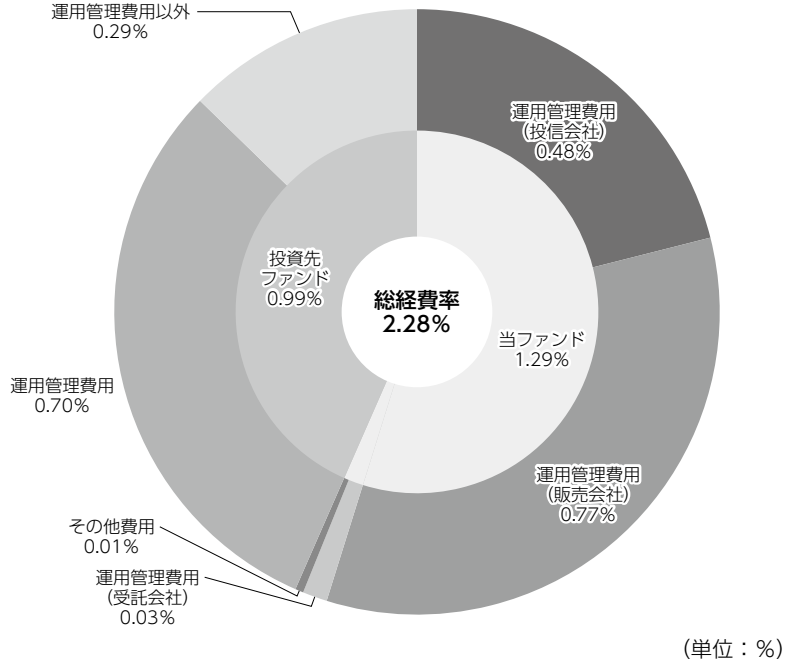
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.28%です。



総経費率 (①+②+③)	2.28
①当ファンドの費用の比率	1.29
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.70
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.29

（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

（注）当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年11月19日～2020年5月18日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

投資信託証券

銘柄		第 88 期 ～ 第 93 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	クレディ・スイス・アジア C B ファンド（ヘッジなしクラス）	口 5,928	千円 60,000	口 11,552	千円 105,000
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	276,482,373	340,000	129,121,283	140,000
	合 計	276,488,301	400,000	129,132,835	245,000

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2019年11月19日～2020年5月18日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2020年5月18日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 87 期 末	第 93 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
ク レ ド イ ・ ス イ ス ・ ア ジ ア C B フ ア ン ド （ ヘ ジ ッ ジ ナ シ ク ラ ス ）	口	口	千円	%	
	177,926	172,302	1,614,649	12.0	
	10,405,591,354	10,552,952,444	11,624,077	86.4	
ア ジ ア ・ ハ イ ・ イ ー ル ド 債 券 フ ア ン ド F （ 為 替 ヘ ジ ッ ジ ナ シ ） （ 適 格 機 関 投 資 家 専 用 ）					
合 計	10,405,769,280	10,553,124,746	13,238,726	98.4	

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年5月18日現在）

項 目	第 93 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 13,238,726	% 97.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	368,693	2.7
投 資 信 託 財 産 総 額	13,607,419	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第88期末	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末	第93期末
	2019年12月17日現在	2020年1月17日現在	2020年2月17日現在	2020年3月17日現在	2020年4月17日現在	2020年5月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	15,131,600,828	15,786,933,834	15,513,940,644	13,823,857,935	13,484,675,304	13,607,419,284
コール・ローン等	595,078,439	754,318,119	482,284,056	376,388,186	293,681,468	368,692,581
投資信託受益証券（評価額）	14,536,522,389	15,032,615,715	15,031,656,588	13,447,469,749	13,190,993,836	13,238,726,703
(B) 負債	207,793,165	201,000,255	163,936,059	215,735,211	154,451,990	153,395,000
未払金	—	40,000,000	—	—	—	—
未払収益分配金	114,088,553	117,498,166	117,103,273	116,343,646	115,487,457	115,693,306
未払解約金	78,447,898	26,768,942	29,906,383	83,987,217	24,359,399	22,951,038
未払信託報酬	15,098,132	16,560,500	16,752,507	15,245,504	14,456,021	14,599,801
未払利息	943	302	250	601	282	493
その他未払費用	157,639	172,345	173,646	158,243	148,831	150,362
(C) 純資産総額（A－B）	14,923,807,663	15,585,933,579	15,350,004,585	13,608,122,724	13,330,223,314	13,454,024,284
元本	19,014,758,929	19,583,027,774	19,517,212,240	19,390,607,746	19,247,909,551	19,282,217,741
次期繰越損益金	△ 4,090,951,266	△ 3,997,094,195	△ 4,167,207,655	△ 5,782,485,022	△ 5,917,686,237	△ 5,828,193,457
(D) 受益権総口数	19,014,758,929口	19,583,027,774口	19,517,212,240口	19,390,607,746口	19,247,909,551口	19,282,217,741口
1万口当たり基準価額（C/D）	7,849円	7,959円	7,865円	7,018円	6,926円	6,977円

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第88期4,090,951,266円、第89期3,997,094,195円、第90期4,167,207,655円、第91期5,782,485,022円、第92期5,917,686,237円、第93期5,828,193,457円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、第88期0.7849円、第89期0.7959円、第90期0.7865円、第91期0.7018円、第92期0.6926円、第93期0.6977円です。

（注）当ファンドの第88期首元本額は18,650,093,449円、第88～93期中追加設定元本額は2,822,823,853円、第88～93期中一部解約元本額は2,190,699,561円です。

○損益の状況

項 目	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
	2019年11月19日～ 2019年12月17日	2019年12月18日～ 2020年1月17日	2020年1月18日～ 2020年2月17日	2020年2月18日～ 2020年3月17日	2020年3月18日～ 2020年4月17日	2020年4月18日～ 2020年5月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	44,859,099	71,867,201	71,509,883	63,855,091	70,419,293	72,168,104
受取配当金	44,869,446	71,894,707	71,514,984	63,864,023	70,424,086	72,174,539
受取利息	-	-	302	10	457	107
支払利息	△ 10,347	△ 27,506	△ 5,403	△ 8,942	△ 5,250	△ 6,542
(B) 有価証券売買損益	102,563,452	276,005,526	△ 119,161,260	△ 1,571,674,374	△ 113,015,024	157,878,439
売買益	102,479,847	276,195,225	1,282,464	13,349,926	7,898,739	157,938,865
売買損	83,605	△ 189,699	△ 120,443,724	△ 1,585,024,300	△ 120,913,763	△ 60,426
(C) 信託報酬等	△ 15,256,542	△ 16,734,890	△ 16,928,572	△ 15,404,616	△ 14,605,554	△ 14,750,594
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	132,166,009	331,137,837	△ 64,579,949	△ 1,523,223,899	△ 57,201,285	215,295,949
(E) 前期繰越損益金	△ 1,772,110,087	△ 1,653,091,617	△ 1,364,297,344	△ 1,452,370,236	△ 2,957,864,095	△ 3,050,609,073
(F) 追加信託差損益金	△ 2,336,918,635	△ 2,557,642,249	△ 2,621,227,089	△ 2,690,547,241	△ 2,787,133,400	△ 2,877,187,027
(配当等相当額)	(1,148,636,141)	(1,107,457,870)	(1,055,026,276)	(986,173,880)	(911,671,770)	(853,693,713)
(売買損益相当額)	(△ 3,485,554,776)	(△ 3,665,100,119)	(△ 3,676,253,365)	(△ 3,676,721,121)	(△ 3,698,805,170)	(△ 3,730,880,740)
(G) 計 (D + E + F)	△ 3,976,862,713	△ 3,879,596,029	△ 4,050,104,382	△ 5,666,141,376	△ 5,802,198,780	△ 5,712,500,151
(H) 収益分配金	△ 114,088,553	△ 117,498,166	△ 117,103,273	△ 116,343,646	△ 115,487,457	△ 115,693,306
次期繰越損益金 (G + H)	△ 4,090,951,266	△ 3,997,094,195	△ 4,167,207,655	△ 5,782,485,022	△ 5,917,686,237	△ 5,828,193,457
追加信託差損益金	△ 2,410,790,655	△ 2,606,730,642	△ 2,683,749,051	△ 2,758,440,412	△ 2,846,807,118	△ 2,925,339,490
(配当等相当額)	(1,074,764,121)	(1,058,369,477)	(992,504,314)	(918,280,709)	(851,998,052)	(805,541,250)
(売買損益相当額)	(△ 3,485,554,776)	(△ 3,665,100,119)	(△ 3,676,253,365)	(△ 3,676,721,121)	(△ 3,698,805,170)	(△ 3,730,880,740)
繰越損益金	△ 1,680,160,611	△ 1,390,363,553	△ 1,483,458,604	△ 3,024,044,610	△ 3,070,879,119	△ 2,902,853,967

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
(a) 配当等収益(費用控除後)	40,216,533円	68,409,773円	54,581,311円	48,450,475円	55,813,739円	67,540,843円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	1,148,636,141円	1,107,457,870円	1,055,026,276円	986,173,880円	911,671,770円	853,693,713円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
分配対象収益 (a + b + c + d)	1,188,852,674円	1,175,867,643円	1,109,607,587円	1,034,624,355円	967,485,509円	921,234,556円
分配対象収益(1万円当たり)	625円	600円	568円	533円	502円	477円
分配金額	114,088,553円	117,498,166円	117,103,273円	116,343,646円	115,487,457円	115,693,306円
分配金額(1万円当たり)	60円	60円	60円	60円	60円	60円

○分配金のお知らせ

	第88期	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
1 万口当たり分配金（税引前）	60円	60円	60円	60円	60円	60円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第96期(決算日:2019年12月9日) 第99期(決算日:2020年3月9日)
第97期(決算日:2020年1月9日) 第100期(決算日:2020年4月9日)
第98期(決算日:2020年2月10日) 第101期(決算日:2020年5月11日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」は、去る5月11日に第101期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきまして、もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用要件がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。外貨建資産については、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクを抑えます。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示相未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント

ホームページアドレス <https://www.jpmorganasset.co.jp/>

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 率			
	円	円	円	%	%	%	百万円
72期(2017年12月11日)	9,000		43	△ 0.5	95.8	—	2,050
73期(2018年1月9日)	8,978		41	0.2	96.2	—	1,994
74期(2018年2月9日)	8,868		40	△ 0.8	96.4	—	1,863
75期(2018年3月9日)	8,790		41	△ 0.4	91.3	—	1,822
76期(2018年4月9日)	8,694		46	△ 0.6	97.4	—	1,800
77期(2018年5月9日)	8,444		46	△ 2.3	98.2	—	1,672
78期(2018年6月11日)	8,358		48	△ 0.5	94.9	—	1,631
79期(2018年7月9日)	8,048		43	△ 3.2	95.5	—	1,412
80期(2018年8月9日)	8,250		47	3.1	95.8	—	1,448
81期(2018年9月10日)	8,172		49	△ 0.4	94.4	—	1,394
82期(2018年10月9日)	8,198		44	0.9	97.6	—	1,359
83期(2018年11月9日)	7,968		47	△ 2.2	95.1	—	1,277
84期(2018年12月10日)	7,924		48	0.1	93.9	—	1,213
85期(2019年1月9日)	7,913		43	0.4	92.9	—	1,167
86期(2019年2月12日)	8,101		49	3.0	93.2	—	1,192
87期(2019年3月11日)	8,172		42	1.4	97.7	—	1,156
88期(2019年4月9日)	8,261		44	1.6	95.1	—	1,137
89期(2019年5月9日)	8,246		44	0.4	91.0	—	1,115
90期(2019年6月10日)	8,185		46	△ 0.2	91.7	—	1,097
91期(2019年7月9日)	8,284		42	1.7	95.5	—	1,123
92期(2019年8月9日)	8,139		47	△ 1.2	89.9	—	1,133
93期(2019年9月9日)	8,065		45	△ 0.4	93.1	—	1,179
94期(2019年10月9日)	8,077		44	0.7	94.7	—	1,182
95期(2019年11月11日)	8,097		49	0.9	96.3	—	1,171
96期(2019年12月9日)	8,075		29	0.1	92.7	—	1,161
97期(2020年1月9日)	8,124		46	1.2	92.1	—	1,146
98期(2020年2月10日)	8,092		45	0.2	93.5	—	1,136
99期(2020年3月9日)	8,004		40	△ 0.6	86.5	—	1,123
100期(2020年4月9日)	7,055		46	△11.3	95.3	—	990
101期(2020年5月11日)	7,282		45	3.9	90.3	—	1,010

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰	落			
第96期	(期 首) 2019年11月11日	円 8,097		% —	% 96.3		% —
	11月末	8,134		0.5	95.2		—
	(期 末) 2019年12月9日	8,104		0.1	92.7		—
第97期	(期 首) 2019年12月9日	8,075		—	92.7		—
	12月末	8,111		0.4	92.3		—
	(期 末) 2020年1月9日	8,170		1.2	92.1		—
第98期	(期 首) 2020年1月9日	8,124		—	92.1		—
	1月末	8,107		△ 0.2	92.1		—
	(期 末) 2020年2月10日	8,137		0.2	93.5		—
第99期	(期 首) 2020年2月10日	8,092		—	93.5		—
	2月末	8,097		0.1	93.9		—
	(期 末) 2020年3月9日	8,044		△ 0.6	86.5		—
第100期	(期 首) 2020年3月9日	8,004		—	86.5		—
	3月末	7,063		△11.8	94.4		—
	(期 末) 2020年4月9日	7,101		△11.3	95.3		—
第101期	(期 首) 2020年4月9日	7,055		—	95.3		—
	4月末	7,273		3.1	89.0		—
	(期 末) 2020年5月11日	7,327		3.9	90.3		—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

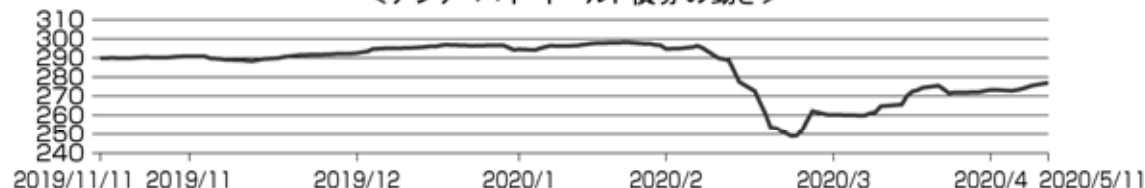
◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆作成期首から2020年2月中旬にかけては、良好な経済指標に加え、米中両国が貿易交渉を巡る第1段階の合意で文書に署名し、米中の緊張が緩和したことなどが支援材料となり、緩やかな上昇基調が続きました。
- ◆2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、先行き不透明感が高まった中、投資家心理が悪化したことなどを背景に大きく下落しました。加えて、原油価格が急落したことも広く新興国債券市場全般への重石となりました。
- ◆3月下旬から作成期末にかけては、軟調な原油価格や弱い経済指標などが懸念されたものの、新型コロナウイルスの感染拡大に鈍化の兆しが見られ、投資家心理の改善につながったほか、各国中央銀行や政府による政策など支援材料となり、アジア・ハイ・イールド債券市場は堅調に推移しました。
- ◆当作成期中は、景気下支えのため、中国やインドネシア、フィリピン、インドなど多くの国で利下げが発表されました。

*市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

＜アジア・ハイ・イールド債券の動き＞



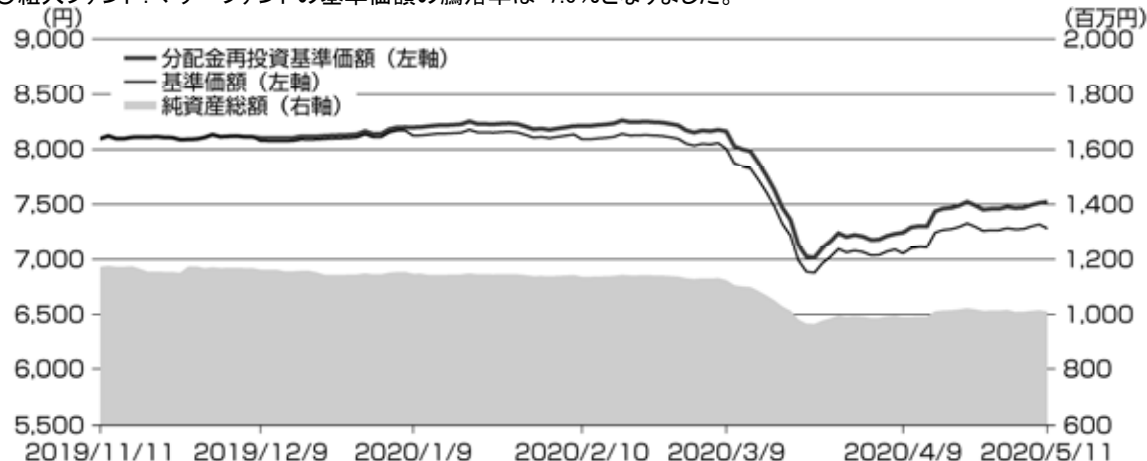
(出所)ブルームバーグ

・J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

- 当ファンド:基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は-7.1%となりました。
- 組入ファンド:マザーファンドの基準価額の騰落率は-7.6%となりました。



(注)基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同し)。

(注)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同し)。

(注)分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有債券の価格下落などがマイナスに寄与し、基準価額を押し下げました。

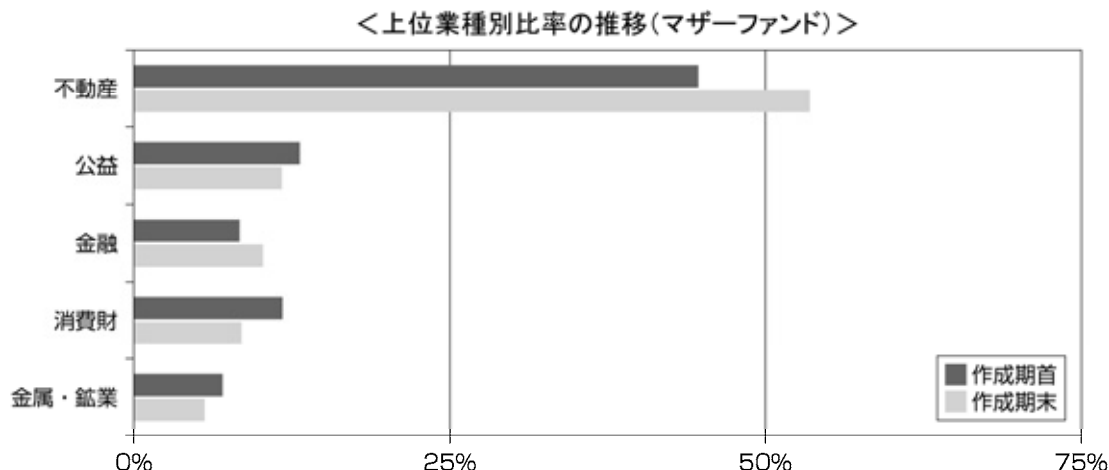
◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

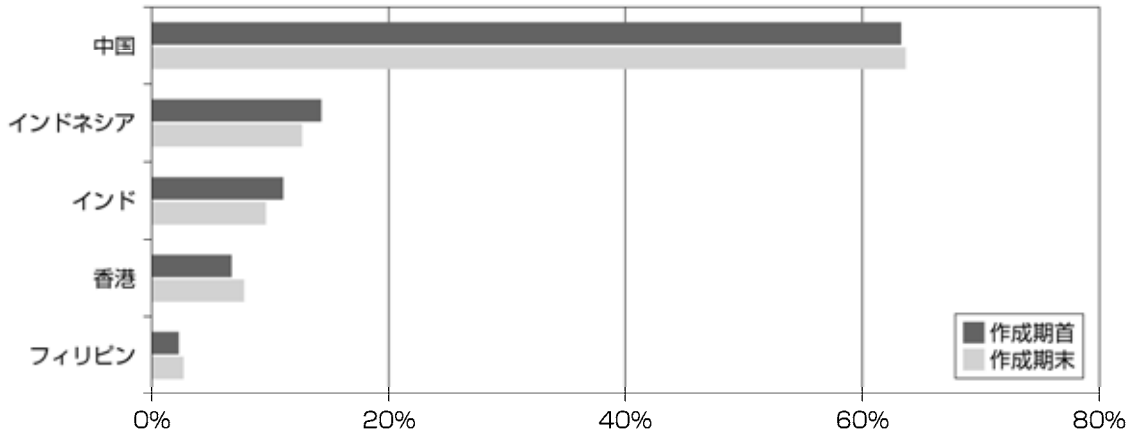
様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。作成期を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高めに維持しました。



・組入価証券を100%として計算しています。

・業種別比率はJP. Morgan Asia Credit Index (JACI) の分類に基づいていますが、当社の判断により分類したものが一部含まれます。

<上位国別比率の推移(マザーファンド)>



・組入有価証券を100%として計算しています。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で251円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆新型コロナウイルスの感染拡大の抑制策を一部の国などで段階的に緩和する動きが見られるものの、経済が回復する速度は緩やかなものにとどまると予想しています。
- ◆アジアにおいては、都市封鎖措置の実施が広がりましたが、人が密集する活動を避けつつ、外出規制を緩める動きも見られます。
- ◆一方で、新型コロナウイルスなどを巡る米中間の対立が再燃していることには留意が必要と考えます。
- ◆足元で、経済活動が停滞し、世界的に景気後退懸念が高まる中、銘柄選択においては、経済危機に耐えることができる堅固な財務基盤を持つ発行体を選好します。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2019年11月12日～2020年5月11日)

項 目	第96期～第101期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 27	% 0.350	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(26)	(0.328)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.018	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(1)	(0.007)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	28	0.368	
当作成期中の平均基準価額は、7,797円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2019年11月12日～2020年5月11日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第96期～第101期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 29,720	千円 68,618	千口 82,624	千円 191,861

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月12日～2020年5月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年11月12日～2020年5月11日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年11月12日～2020年5月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年5月11日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第95期末		第101期末	
		口	数	口	数
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券			千口	千口	千円
			506,945	454,041	1,000,027

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2020年5月11日現在)

項	目	第101期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		1,000,027	97.7
コール・ローン等、その他		23,136	2.3
投資信託財産総額		1,023,163	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(12,975,756千円)の投資信託財産総額(13,024,796千円)に対する比率は99.6%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=106.95円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末
	2019年12月9日現在	2020年1月9日現在	2020年2月10日現在	2020年3月9日現在	2020年4月9日現在	2020年5月11日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,819,881,318	2,338,212,354	4,643,313,360	4,404,791,871	2,083,032,822	2,014,694,702
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	1,163,640,257	1,163,525,167	1,157,833,684	1,051,655,116	1,036,900,024	1,000,027,179
未収入金	3,656,241,061	1,174,687,187	3,485,479,676	3,353,136,755	1,046,132,798	1,014,667,523
(B) 負債	3,657,976,625	1,191,313,674	3,507,008,940	3,280,855,735	1,092,372,617	1,004,257,494
未払金	3,653,156,235	1,184,113,175	3,499,963,819	3,274,607,083	1,085,283,364	997,370,928
未払収益分配金	4,172,741	6,493,655	6,319,266	5,617,125	6,459,694	6,243,927
未払信託報酬	628,033	685,434	703,868	612,397	610,491	623,173
その他未払費用	19,616	21,410	21,987	19,130	19,068	19,466
(C) 純資産総額(A-B)	1,161,904,693	1,146,898,680	1,136,304,420	1,123,936,136	990,660,205	1,010,437,208
元本	1,438,876,287	1,411,664,161	1,404,281,363	1,404,281,363	1,404,281,363	1,387,539,525
次期繰越損益金	△ 276,971,594	△ 264,765,481	△ 267,976,943	△ 280,345,227	△ 413,621,158	△ 377,102,317
(D) 受益権総口数	1,438,876,287口	1,411,664,161口	1,404,281,363口	1,404,281,363口	1,404,281,363口	1,387,539,525口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,075円	8,124円	8,092円	8,004円	7,055円	7,282円

<注記事項>

期首元本額	1,447,451,196円	1,438,876,287円	1,411,664,161円	1,404,281,363円	1,404,281,363円	1,404,281,363円
期中追加設定元本額	27,200,792円	0円	0円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	35,775,701円	27,212,126円	7,382,798円	0円	0円	16,741,838円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	29,440円	32,132円	32,994円	28,707円	28,617円	29,212円
未払委託者報酬	598,593円	653,302円	670,874円	583,690円	581,874円	593,961円

○損益の状況

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2019年11月12日～ 2019年12月9日	2019年12月10日～ 2020年1月9日	2020年1月10日～ 2020年2月10日	2020年2月11日～ 2020年3月9日	2020年3月10日～ 2020年4月9日	2020年4月10日～ 2020年5月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	1,719,680	14,168,554	2,449,033	△ 6,119,632	△126,186,678	38,474,064
売買益	4,609,194	33,264,476	10,905,708	132,288,383	122,337,633	44,462,334
売買損	△ 2,889,514	△ 19,095,922	△ 8,456,675	△138,408,015	△248,524,311	△ 5,988,270
(B) 信託報酬等	△ 647,649	△ 706,844	△ 725,855	△ 631,527	△ 629,559	△ 642,639
(C) 当期損益金(A+B)	1,072,031	13,461,710	1,723,178	△ 6,751,159	△126,816,237	37,831,425
(D) 前期繰越損益金	△192,432,323	△191,835,133	△183,900,291	△188,157,947	△199,596,597	△328,151,853
(E) 追加信託差損益金	△ 81,438,561	△ 79,898,403	△ 79,480,564	△ 79,818,996	△ 80,748,630	△ 80,537,962
(配当等相当額)	(45,028,004)	(44,246,854)	(44,015,459)	(43,677,027)	(42,747,393)	(41,485,696)
(売買損益相当額)	(△126,466,565)	(△124,145,257)	(△123,496,023)	(△123,496,023)	(△123,496,023)	(△122,023,658)
(F) 計(C+D+E)	△272,798,853	△258,271,826	△261,657,677	△274,728,102	△407,161,464	△370,858,390
(G) 収益分配金	△ 4,172,741	△ 6,493,655	△ 6,319,266	△ 5,617,125	△ 6,459,694	△ 6,243,927
次期繰越損益金(F+G)	△276,971,594	△264,765,481	△267,976,943	△280,345,227	△413,621,158	△377,102,317
追加信託差損益金	△ 81,438,561	△ 79,898,403	△ 79,818,996	△ 80,748,630	△ 81,509,751	△ 80,825,182
(配当等相当額)	(45,099,777)	(44,246,854)	(43,677,027)	(42,747,393)	(41,986,272)	(41,198,476)
(売買損益相当額)	(△126,538,338)	(△124,145,257)	(△123,496,023)	(△123,496,023)	(△123,496,023)	(△122,023,658)
分配準備積立金	1,032,072	431,214	1,669	2,361	1,010	1,592
繰越損益金	△196,565,105	△185,298,292	△188,159,616	△199,598,958	△332,112,417	△296,278,727

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第96期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,202,271円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(45,099,777円)および分配準備積立金(2,542円)より分配対象収益は50,304,590円(10,000口当たり349円)であり、うち4,172,741円(10,000口当たり29円)を分配金額としております。

(注) 第97期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,912,317円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(44,246,854円)および分配準備積立金(1,012,552円)より分配対象収益は51,171,723円(10,000口当たり362円)であり、うち6,493,655円(10,000口当たり46円)を分配金額としております。

(注) 第98期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,553,544円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(44,015,459円)および分配準備積立金(428,959円)より分配対象収益は49,997,962円(10,000口当たり356円)であり、うち6,319,266円(10,000口当たり45円)を分配金額としております。

(注) 第99期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,688,183円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(43,677,027円)および分配準備積立金(1,669円)より分配対象収益は48,366,879円(10,000口当たり344円)であり、うち5,617,125円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注) 第100期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,697,222円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(42,747,393円)および分配準備積立金(2,361円)より分配対象収益は48,446,976円(10,000口当たり344円)であり、うち6,459,694円(10,000口当たり46円)を分配金額としております。

(注) 第101期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,957,301円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(41,485,696円)および分配準備積立金(998円)より分配対象収益は47,443,995円(10,000口当たり341円)であり、うち6,243,927円(10,000口当たり45円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
受託者報酬	29,440円	32,132円	32,994円	28,707円	28,617円	29,212円
委託者報酬	598,593円	653,302円	670,874円	583,690円	581,874円	593,961円

○分配金のお知らせ

	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
1万円当たり分配金(税込み)	29円	46円	45円	40円	46円	45円

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第96期(決算日:2019年12月9日) 第99期(決算日:2020年3月9日)
第97期(決算日:2020年1月9日) 第100期(決算日:2020年4月9日)
第98期(決算日:2020年2月10日) 第101期(決算日:2020年5月11日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、去る5月11日に第101期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント

ホームページアドレス <https://www.jpmorganasset.co.jp/>

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
	円	円	円	%	%	%		百万円	
72期(2017年12月11日)	13,368		64	△0.7	95.9	—		37,201	
73期(2018年1月9日)	13,310		59	0.0	95.5	—		37,233	
74期(2018年2月9日)	12,664		59	△4.4	97.3	—		34,438	
75期(2018年3月9日)	12,329		58	△2.2	93.8	—		32,940	
76期(2018年4月9日)	12,241		64	△0.2	96.4	—		31,686	
77期(2018年5月9日)	12,194		64	0.1	96.0	—		30,247	
78期(2018年6月11日)	12,095		70	△0.2	95.5	—		29,011	
79期(2018年7月9日)	11,788		63	△2.0	94.9	—		26,414	
80期(2018年8月9日)	12,156		69	3.7	95.6	—		25,816	
81期(2018年9月10日)	12,068		72	△0.1	94.9	—		23,887	
82期(2018年10月9日)	12,357		65	2.9	96.1	—		22,596	
83期(2018年11月9日)	12,144		72	△1.1	94.8	—		20,448	
84期(2018年12月10日)	11,947		72	△1.0	94.2	—		18,971	
85期(2019年1月9日)	11,562		65	△2.7	96.1	—		16,997	
86期(2019年2月12日)	12,069		73	5.0	92.6	—		17,163	
87期(2019年3月11日)	12,244		62	2.0	96.5	—		15,786	
88期(2019年4月9日)	12,462		66	2.3	95.4	—		15,251	
89期(2019年5月9日)	12,311		67	△0.7	92.0	—		14,446	
90期(2019年6月10日)	12,082		69	△1.3	93.2	—		13,963	
91期(2019年7月9日)	12,302		62	2.3	94.9	—		14,017	
92期(2019年8月9日)	11,795		69	△3.6	91.4	—		13,332	
93期(2019年9月9日)	11,814		64	0.7	92.3	—		13,344	
94期(2019年10月9日)	11,877		64	1.1	94.4	—		12,994	
95期(2019年11月11日)	12,160		72	3.0	94.1	—		13,083	
96期(2019年12月9日)	12,088		43	△0.2	92.9	—		13,040	
97期(2020年1月9日)	12,263		68	2.0	91.3	—		13,384	
98期(2020年2月10日)	12,283		67	0.7	92.3	—		13,544	
99期(2020年3月9日)	11,320		60	△7.4	93.0	—		12,477	
100期(2020年4月9日)	10,705		66	△4.8	91.7	—		11,796	
101期(2020年5月11日)	10,844		68	1.9	91.8	—		11,899	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第96期	(期 首) 2019年11月11日	円 12,160	% —	% —	% 94.1	% —	% —
	11月末	12,271	0.9	—	94.7	—	—
	(期 末) 2019年12月9日	12,131	△0.2	—	92.9	—	—
第97期	(期 首) 2019年12月9日	12,088	—	—	92.9	—	—
	12月末	12,268	1.5	—	91.4	—	—
	(期 末) 2020年1月9日	12,331	2.0	—	91.3	—	—
第98期	(期 首) 2020年1月9日	12,263	—	—	91.3	—	—
	1月末	12,231	△0.3	—	91.5	—	—
	(期 末) 2020年2月10日	12,350	0.7	—	92.3	—	—
第99期	(期 首) 2020年2月10日	12,283	—	—	92.3	—	—
	2月末	12,275	△0.1	—	94.2	—	—
	(期 末) 2020年3月9日	11,380	△7.4	—	93.0	—	—
第100期	(期 首) 2020年3月9日	11,320	—	—	93.0	—	—
	3月末	10,684	△5.6	—	91.1	—	—
	(期 末) 2020年4月9日	10,771	△4.8	—	91.7	—	—
第101期	(期 首) 2020年4月9日	10,705	—	—	91.7	—	—
	4月末	10,821	1.1	—	90.6	—	—
	(期 末) 2020年5月11日	10,912	1.9	—	91.8	—	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

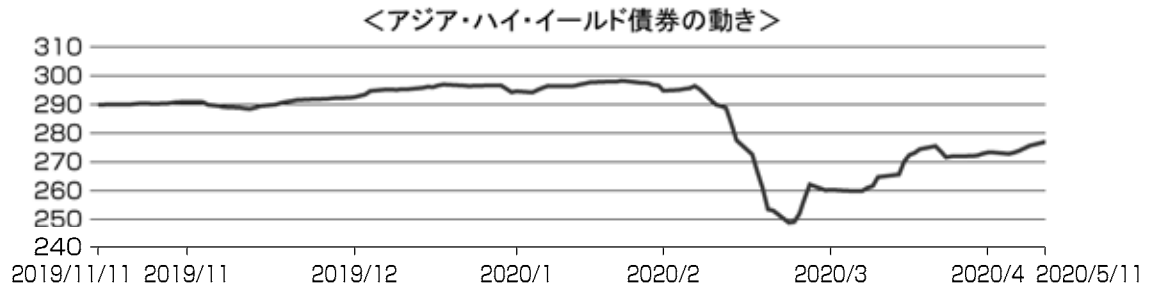
投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆作成期首から2020年2月中旬にかけては、良好な経済指標に加え、米中両国が貿易交渉を巡る第1段階の合意で文書に署名し、米中の緊張が緩和したことなどが支援材料となり、緩やかな上昇基調が続きました。
- ◆2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、先行き不透明感が高まった中、投資家心理が悪化したことなどを背景に大きく下落しました。加えて、原油価格が急落したことも広く新興国債券市場全般への重石となりました。
- ◆3月下旬から作成期末にかけては、軟調な原油価格や弱い経済指標などが懸念されたものの、新型コロナウイルスの感染拡大に鈍化の兆しが見られ、投資家心理の改善につながったほか、各国中央銀行や政府による政策など支援材料となり、アジア・ハイ・イールド債券市場は堅調に推移しました。
- ◆当作成期中は、景気下支えのため、中国やインドネシア、フィリピン、インドなど多くの国で利下げが発表されました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

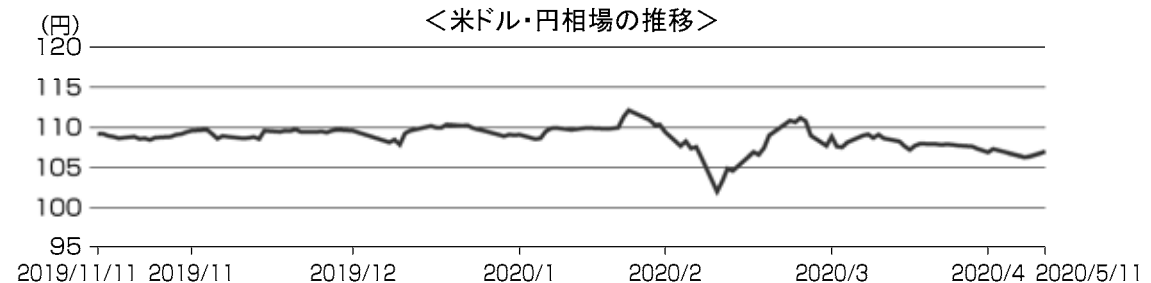


(出所)ブルームバーグ
J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)

◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で下落しました。

- ◆新型コロナウイルスの感染拡大に対する警戒感が高まり、相対的に安全資産とされる円が買われる場面もあったものの、米国などの景気対策への期待感などから米ドルが買われるなど、変動性の高い相場展開となりました。



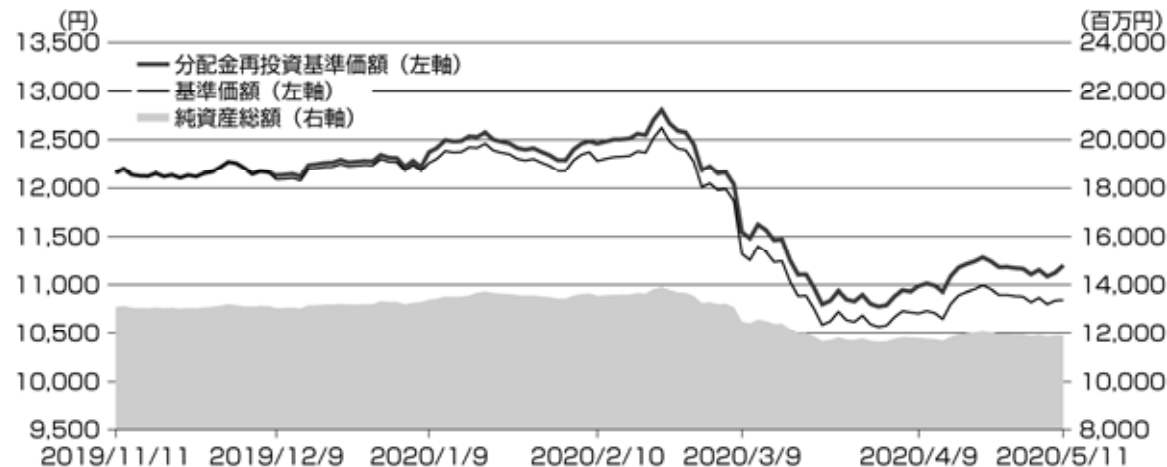
(出所) 投信協会発表レート

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド:基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は-7.9%となりました。

○組入ファンド:マザーファンドの基準価額の騰落率は-7.6%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、米ドルが対円で下落したことや保有債券の価格下落などがマイナスに寄与し、基準価額を押し下げました。

◎ポートフォリオについて

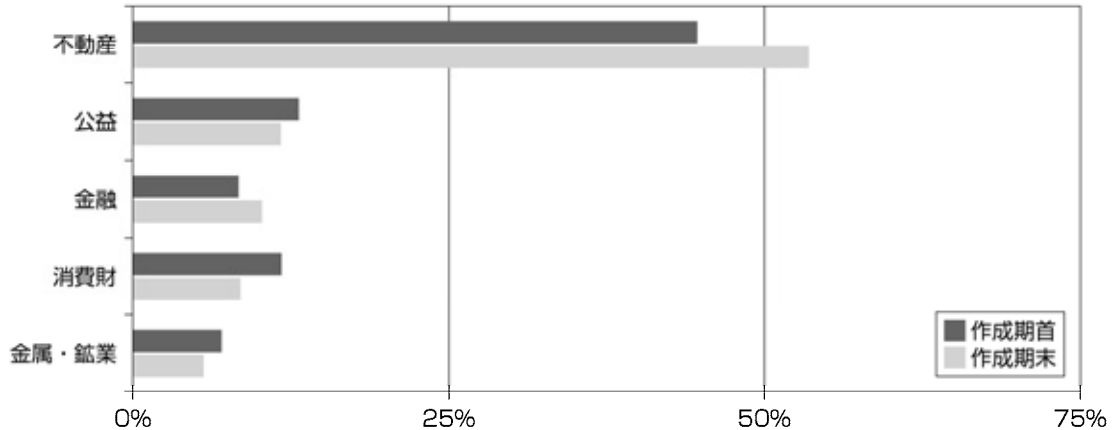
○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。作成期を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高めに維持しました。

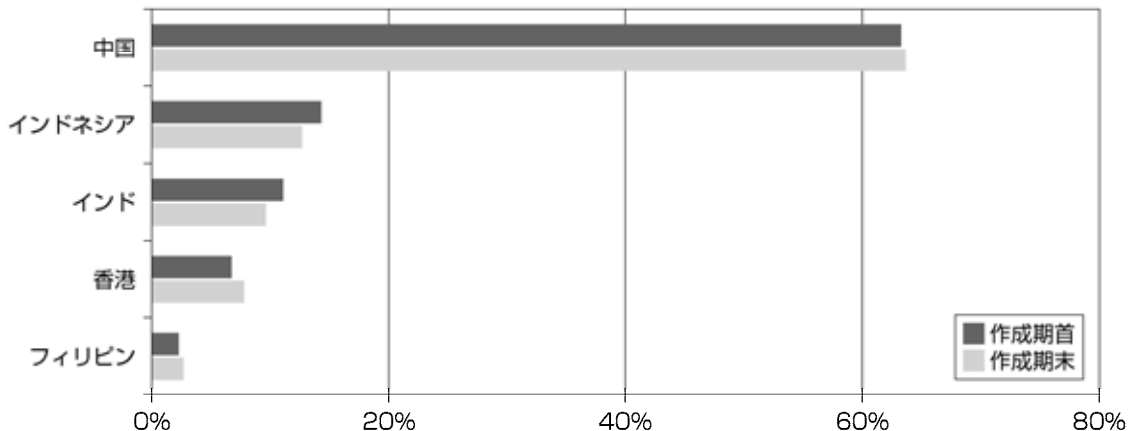
<上位業種別比率の推移(マザーファンド)>



・組入価証券を100%として計算しています。

・業種別比率はJ.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) の分類に基づいていますが、当社の判断により分類したものが一部含まれます。

<上位国別比率の推移(マザーファンド)>



・組入価証券を100%として計算しています。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で372円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆新型コロナウイルスの感染拡大の抑制策を一部の国などで段階的に緩和する動きが見られるものの、経済が回復する速度は緩やかなものにとどまると予想しています。
- ◆アジアにおいては、都市封鎖措置の実施が広がりましたが、人が密集する活動を避けつつ、外出規制を緩める動きも見られます。
- ◆一方で、新型コロナウイルスなどを巡る米中間の対立が再燃していることには留意が必要と考えます。
- ◆足元で、経済活動が停滞し、世界的に景気後退懸念が高まる中、銘柄選択においては、経済危機に耐えることができる堅固な財務基盤を持つ発行体を選好します。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2019年11月12日～2020年5月11日)

項 目	第96期～第101期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 41	% 0.350	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(39)	(0.328)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.018	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(1)	(0.007)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	43	0.368	
当作成期中の平均基準価額は、11,758円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2019年11月12日～2020年5月11日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第96期～第101期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	154,638	374,000	241,645	561,277

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月12日～2020年5月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年11月12日～2020年5月11日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年11月12日～2020年5月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年5月11日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第95期末		第101期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		5,527,045		5,440,038		11,981,684

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2020年5月11日現在)

項	目	第101期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		11,981,684	100.0
投資信託財産総額		11,981,684	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(12,975,756千円)の投資信託財産総額(13,024,796千円)に対する比率は99.6%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=106.95円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第96期末	第97期末	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末
	2019年12月9日現在	2020年1月9日現在	2020年2月10日現在	2020年3月9日現在	2020年4月9日現在	2020年5月11日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	13,094,118,846	13,466,962,144	13,626,879,222	12,551,441,837	11,876,516,483	11,981,684,210
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	13,094,118,846	13,466,962,144	13,626,879,222	12,551,441,837	11,876,516,483	11,981,684,210
(B) 負債	53,658,030	82,341,239	82,481,068	73,661,909	80,107,204	82,197,518
未払収益分配金	46,387,732	74,218,639	73,881,850	66,137,871	72,728,494	74,619,932
未払信託報酬	7,049,994	7,876,470	8,338,645	7,296,046	7,155,124	7,347,971
その他未払費用	220,304	246,130	260,573	227,992	223,586	229,615
(C) 純資産総額(A-B)	13,040,460,816	13,384,620,905	13,544,398,154	12,477,779,928	11,796,409,279	11,899,486,692
元本	10,787,844,745	10,914,505,775	11,027,141,815	11,022,978,618	11,019,468,923	10,973,519,503
次期繰越損益金	2,252,616,071	2,470,115,130	2,517,256,339	1,454,801,310	776,940,356	925,967,189
(D) 受益権総口数	10,787,844,745口	10,914,505,775口	11,027,141,815口	11,022,978,618口	11,019,468,923口	10,973,519,503口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,088円	12,263円	12,283円	11,320円	10,705円	10,844円

<注記事項>

期首元本額	10,759,888,268円	10,787,844,745円	10,914,505,775円	11,027,141,815円	11,022,978,618円	11,019,468,923円
期中追加設定元本額	51,627,374円	130,742,996円	112,636,040円	0円	0円	10,099,156円
期中一部解約元本額	23,670,897円	4,081,966円	0円	4,163,197円	3,509,695円	56,048,576円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受託者報酬	330,470円	369,210円	390,875円	342,003円	335,396円	344,437円
未払委託者報酬	6,719,524円	7,507,260円	7,947,770円	6,954,043円	6,819,728円	7,003,534円

○損益の状況

項 目	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
	2019年11月12日～ 2019年12月9日	2019年12月10日～ 2020年1月9日	2020年1月10日～ 2020年2月10日	2020年2月11日～ 2020年3月9日	2020年3月10日～ 2020年4月9日	2020年4月10日～ 2020年5月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 23,913,359	271,435,662	102,258,317	△ 987,842,756	△ 597,290,555	234,275,251
売買益	26,769	271,501,328	102,258,317	111,406	27,326	234,274,932
売買損	△ 23,940,128	△ 65,666	-	△ 987,954,162	△ 597,317,881	319
(B) 信託報酬等	△ 7,270,298	△ 8,122,600	△ 8,599,218	△ 7,524,038	△ 7,378,710	△ 7,577,586
(C) 当期損益金(A+B)	△ 31,183,657	263,313,062	93,659,099	△ 995,366,794	△ 604,669,265	226,697,665
(D) 前期繰越損益金	△1,413,327,529	△1,490,334,777	△1,301,240,354	△1,280,979,301	△2,341,738,143	△3,003,779,701
(E) 追加信託差損益金	3,743,514,989	3,771,355,484	3,798,719,444	3,797,285,276	3,796,076,258	3,777,669,157
(配当等相当額)	(5,130,428,907)	(5,193,154,352)	(5,249,111,123)	(5,247,645,136)	(5,245,974,338)	(5,224,252,313)
(売買損益相当額)	(△1,386,913,918)	(△1,421,798,868)	(△1,450,391,679)	(△1,450,359,860)	(△1,449,898,080)	(△1,446,583,156)
(F) 計(C+D+E)	2,299,003,803	2,544,333,769	2,591,138,189	1,520,939,181	849,668,850	1,000,587,121
(G) 収益分配金	△ 46,387,732	△ 74,218,639	△ 73,881,850	△ 66,137,871	△ 72,728,494	△ 74,619,932
次期繰越損益金(F+G)	2,252,616,071	2,470,115,130	2,517,256,339	1,454,801,310	776,940,356	925,967,189
追加信託差損益金	3,743,514,989	3,771,355,484	3,798,719,444	3,797,285,276	3,796,076,258	3,777,669,157
(配当等相当額)	(5,130,543,978)	(5,193,545,550)	(5,249,627,080)	(5,247,645,136)	(5,245,974,338)	(5,224,296,411)
(売買損益相当額)	(△1,387,028,989)	(△1,422,190,066)	(△1,450,907,636)	(△1,450,359,860)	(△1,449,898,080)	(△1,446,627,254)
分配準備積立金	195,724,130	190,941,153	184,748,689	174,511,257	166,814,595	161,587,904
繰越損益金	△1,686,623,048	△1,492,181,507	△1,466,211,794	△2,516,995,223	△3,185,950,497	△3,013,289,872

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第96期計算期間末における費用控除後の配当等収益(58,430,374円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,130,543,978円)および分配準備積立金(183,681,488円)より分配対象収益は5,372,655,840円(10,000口当たり4,980円)であり、うち46,387,732円(10,000口当たり43円)を分配金額としております。

(注) 第97期計算期間末における費用控除後の配当等収益(69,509,722円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,193,545,550円)および分配準備積立金(195,650,070円)より分配対象収益は5,458,705,342円(10,000口当たり5,001円)であり、うち74,218,639円(10,000口当たり78円)を分配金額としております。

(注) 第98期計算期間末における費用控除後の配当等収益(67,689,386円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,249,627,080円)および分配準備積立金(190,941,153円)より分配対象収益は5,508,257,619円(10,000口当たり4,995円)であり、うち73,881,850円(10,000口当たり76円)を分配金額としております。

(注) 第99期計算期間末における費用控除後の配当等収益(55,970,189円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,247,645,136円)および分配準備積立金(184,678,939円)より分配対象収益は5,488,294,264円(10,000口当たり4,978円)であり、うち66,137,871円(10,000口当たり66円)を分配金額としております。

(注) 第100期計算期間末における費用控除後の配当等収益(65,087,395円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,245,974,338円)および分配準備積立金(174,455,694円)より分配対象収益は5,485,517,427円(10,000口当たり4,978円)であり、うち72,728,494円(10,000口当たり76円)を分配金額としております。

(注) 第101期計算期間末における費用控除後の配当等収益(70,241,708円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,224,296,411円)および分配準備積立金(165,966,128円)より分配対象収益は5,460,504,247円(10,000口当たり4,976円)であり、うち74,619,932円(10,000口当たり78円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
受託者報酬	330,470円	369,210円	390,875円	342,003円	335,396円	344,437円
委託者報酬	6,719,524円	7,507,260円	7,947,770円	6,954,043円	6,819,728円	7,003,534円

○分配金のお知らせ

	第96期	第97期	第98期	第99期	第100期	第101期
1万円当たり分配金(税込み)	43円	68円	67円	60円	66円	68円

GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 17 期 運用報告書

(決算日: 2020年5月11日)

(計算期間: 2019年11月12日~2020年5月11日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
運 用 方 針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
13期(2018年5月9日)	21,379	△6.9		95.5	—	32,144
14期(2018年11月9日)	22,104	3.4		94.2	—	21,872
15期(2019年5月9日)	23,250	5.2		91.5	—	15,645
16期(2019年11月11日)	23,828	2.5		93.5	—	14,377
17期(2020年5月11日)	22,025	△7.6		91.2	—	12,981

(注) 債券先物比率は買建比率—売建比率です。

(注) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落	率			
(期 首)	円		%	%	%	
2019年11月11日	23,828	—	—	93.5	—	—
11月末	24,055		1.0	94.6	—	—
12月末	24,148		1.3	91.4	—	—
2020年1月末	24,226		1.7	91.4	—	—
2月末	24,458		2.6	94.1	—	—
3月末	21,415		△10.1	91.0	—	—
4月末	21,837		△ 8.4	90.6	—	—
(期 末)						
2020年5月11日	22,025		△ 7.6	91.2	—	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率—売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆期首から2020年2月中旬にかけては、良好な経済指標に加え、米中両国が貿易交渉を巡る第1段階の合意で文書に署名し、米中の緊張が緩和したことなどが支援材料となり、緩やかな上昇基調が続きました。
- ◆2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、先行き不透明感が高まった中、投資家心理が悪化したことなどを背景に大きく下落しました。加えて、原油価格が急落したことも広く新興国債券市場全般への重石となりました。
- ◆3月下旬から期末にかけては、軟調な原油価格や弱い経済指標などが懸念されたものの、新型コロナウイルスの感染拡大に鈍化の兆しが見られ、投資家心理の改善につながったほか、各国中央銀行や政府による政策など支援材料となり、アジア・ハイ・イールド債券市場は堅調に推移しました。
- ◆当期中は、景気下支えのため、中国やインドネシア、フィリピン、インドなど多くの国で利下げが発表されました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

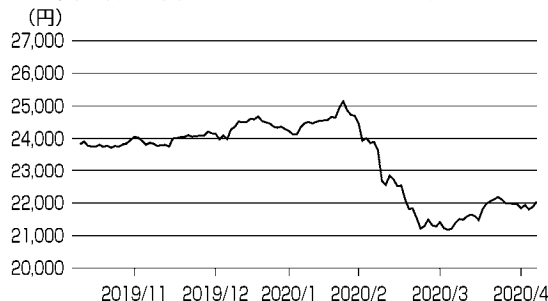
為替市場では、米ドルが対円で下落しました。

- ◆新型コロナウイルスの感染拡大に対する警戒感が高まり、相対的に安全資産とされる円が買われる場面もあったものの、米国などの景気対策への期待感などから米ドルが買われるなど、変動性の高い相場展開となりました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は-7.6%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で下落したことや保有債券の価格下落などがマイナスに寄与し、基準価額を押し下げました。

◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高め維持しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆新型コロナウイルスの感染拡大の抑制策を一部の国などで段階的に緩和する動きが見られるものの、経済が回復する速度は緩やかなものにとどまると予想しています。
- ◆アジアにおいては、都市封鎖措置の実施が広がりましたが、人が密集する活動を避けつつ、外出規制を緩める動きも見られます。
- ◆一方で、新型コロナウイルスなどを巡る米中間の対立が再燃していることには留意が必要と考えます。
- ◆足元で、経済活動が停滞し、世界的に景気後退懸念が高まる中、銘柄選択においては、経済危機に耐えることができる堅固な財務基盤を持つ発行体を選好します。

◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2019年11月12日～2020年5月11日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	2	0.007
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.007)
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)
合 計	2	0.007
期中の平均基準価額は、23,356円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2019年11月12日～2020年5月11日)

公社債

		買付額		売付額	
		千米ドル		千米ドル	
外国	アメリカ	国債証券	—	396	—
		特殊債券	1,800	—	—
		社債券	31,220 (2,742)	24,486 (11,612)	—

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に()がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月12日～2020年5月11日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2019年11月12日～2020年5月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年5月11日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(5,894,080千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	124,422	110,720	11,841,510	91.2	89.7	24.8	40.3	26.1
合 計	124,422	110,720	11,841,510	91.2	89.7	24.8	40.3	26.1

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注)債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
国債証券	SRILANKA7.85% MAR29 REGS	7.85	1,400	727	77,772	2029/3/14
特殊債券 (除く金融債)	BANK OF CHINA VAR	3.6	1,800	1,771	189,447	2049/2/28
	CHINA CITIC BK VAR EMTN	7.1	200	215	23,061	2049/6/29
	KUNMING TRAFFIC6.2% EMTN	6.2	1,300	1,239	132,593	2022/6/27
普通社債券	ABJA INVESTMENT 5.45%	5.45	2,000	1,609	172,146	2028/1/24
	AEV INTL PTE 4.2%	4.2	400	384	41,145	2030/1/16
	AGILE GRP HLDGS VAR	6.875	1,600	1,480	158,347	2049/9/29
	ALAM SYNERGY 6.625%	6.625	1,800	730	78,128	2022/4/24
	AZURE POWER 5.5% REGS	5.5	1,900	1,839	196,682	2022/11/3
	AZURE POWER 5.65% REGS	5.65	800	754	80,661	2024/12/24
	BANK MANDIRI 4.75% EMTN	4.75	400	406	43,483	2025/5/13
	BANK TABUNGAN 4.2%	4.2	500	443	47,427	2025/1/23
	CHAMPION VAR	8.125	400	388	41,502	2049/8/29
	CHINA AOYUAN 5.375%	5.375	1,000	959	102,666	2022/9/13
	CHINA EVERGRANDE 6.25%	6.25	200	190	20,381	2021/6/28
	CHINA OIL&GAS 4.625%	4.625	1,600	1,518	162,404	2022/4/20
	CHINA OIL&GAS 5.5%	5.5	600	562	60,114	2023/1/25
	CHINA SCE PPT 7.45%	7.45	2,500	2,499	267,361	2021/4/17
	CHONG HING BANK VAR EMTN	5.7	300	272	29,165	2049/7/29
	CIFI HLDGS 6.45%	6.45	900	878	93,941	2024/11/7
	CIFI HLDGS VAR	5.375	1,900	1,805	193,073	2049/12/29
	CK HUTCHISON 3.375% REGS	3.375	500	508	54,330	2050/5/8
	CONCORD NEW ENERGY 7.9%	7.9	1,700	1,672	178,827	2021/1/23
	COUNTRY GARDEN 5.125%	5.125	200	188	20,155	2027/1/14
	COUNTRY GARDEN 6.15%	6.15	2,300	2,306	246,727	2025/9/17
	EASY TACTIC 8.125%	8.125	1,600	1,443	154,357	2023/2/27
	EASY TACTIC 8.125% 24	8.125	500	426	45,569	2024/7/11
	ENN CLEAN ENERGY 7.5%	7.5	300	296	31,763	2021/2/27
	EXPAND LEAD 6.4%	6.4	2,000	2,018	215,884	2021/9/18
	FORTUNE STAR 5.95%	5.95	1,700	1,622	173,509	2023/1/29
	FORTUNE STAR 6.75%	6.75	1,000	972	104,016	2023/7/2
	FWD GRP VAR EMTN	—	2,800	2,098	224,412	2049/12/29
	FWD VAR 49	5.5	2,800	2,702	288,978	2049/2/28
	GCL NEW ENERGY 7.1%	7.1	1,900	1,215	129,990	2021/1/30
	GEMDALE 4.95%	4.95	1,400	1,344	143,797	2022/7/26
	GEMSTONES INTL 12%	12.0	2,800	2,569	274,817	2023/3/10
	GOLDEN EAGLE 4.625% REGS	4.625	2,500	2,234	238,963	2023/5/21
GOLDEN LEGACY6.875% REGS	6.875	1,200	948	101,482	2024/3/27	
GREENKO 6.25% REGS	6.25	1,800	1,677	179,367	2023/2/21	
GREENKO SOLAR 5.55% REGS	5.55	700	642	68,702	2025/1/29	
GREENLAND GLB 6.75% EMTN	6.75	700	685	73,264	2022/6/25	
GREENLAND HK 6%	6.0	1,200	1,145	122,485	2021/7/17	
HK RED STAR 3.375%	3.375	2,200	1,937	207,184	2022/9/21	

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千米ドル	千米ドル	千円	
アメリカ	普通社債券					
	HOPSON DEVELOPMENT 7.5%	7.5	2,700	2,579	275,828	2022/6/27
	INDIKA ENERGY6.375% REGS	6.375	114	98	10,522	2023/1/24
	INDIKA ENERGY6.875% REGS	6.875	2,100	1,893	202,483	2022/4/10
	JSW STEEL 5.375%	5.375	900	713	76,297	2025/4/4
	JUBILANT PHARMA 6%	6.0	200	176	18,823	2024/3/5
	KASIKORNBANK VAR EMTN	3.343	1,000	880	94,139	2031/10/2
	KDB LIFE INSURANCE VAR	7.5	1,300	1,174	125,600	2049/5/29
	KWG PROPERTY 7.875%	7.875	500	505	54,045	2021/8/9
	LISTRINDO 4.95% REGS	4.95	700	660	70,664	2026/9/14
	LMIRT CAPITAL 7.25%	7.25	1,500	1,234	131,999	2024/6/19
	MAOYE INTL 13.25%	13.25	2,500	2,484	265,765	2020/9/27
	MEDCO BELL 6.375% REGS	6.375	200	130	13,983	2027/1/30
	MEDCO PLATINUM6.75% REGS	6.75	2,500	1,701	182,012	2025/1/30
	MELCO RESORTS5.625% REGS	5.625	300	290	31,113	2027/7/17
	NEERG ENERGY 6% REGS	6.0	1,000	910	97,411	2022/2/13
	NEW METRO GLOBAL 6.5%	6.5	1,300	1,273	136,250	2022/5/20
	NEW METRO GLOBAL 7.125%	7.125	500	499	53,456	2021/5/23
	NEW METRO GLOBAL 7.5%	7.5	800	800	85,606	2021/12/16
	NWD MTN 4.125%	4.125	900	880	94,221	2029/7/18
	PETRON VAR	4.6	1,800	1,668	178,493	2049/1/29
	POSTAL SAVINGS VAR	4.5	400	401	42,984	2049/9/29
	POWERLONG 4.875%	4.875	1,100	1,065	113,941	2021/9/15
	POWERLONG 5.95%	5.95	1,000	997	106,726	2020/7/19
	POWERLONG 7.125%	7.125	500	485	51,948	2022/11/8
	PT ADARO 4.25% REGS	4.25	750	645	69,076	2024/10/31
	RED SUN 10.5%	10.5	200	189	20,305	2022/10/3
	RED SUN 11.5%	11.5	1,300	1,280	136,936	2021/3/4
	RED SUN 13.5%	13.5	200	199	21,386	2020/12/3
	RED SUN 9.7%	9.7	400	337	36,145	2023/4/16
	RED SUN 9.95%	9.95	700	643	68,867	2022/4/11
	RENEW POWER 6.67% REGS	6.67	1,200	1,081	115,710	2024/3/12
	RKPF OVERSEAS 6.7%	6.7	2,100	2,024	216,520	2024/9/30
	RKPF OVERSEAS 7.875%	7.875	200	202	21,615	2023/2/1
	RONGXINGDA 8%	8.0	2,100	1,870	200,053	2022/4/24
	RONGXINGDA 8.75%	8.75	300	290	31,089	2021/1/28
	RONSHINE 8.75%	8.75	500	505	54,095	2022/10/25
	RONSHINE 8.95%	8.95	1,700	1,724	184,460	2023/1/22
	RONSHINE CHINA 10.5%	10.5	200	208	22,307	2022/3/1
	ROYAL CAPITAL VAR	4.875	500	466	49,862	2049/10/29
	SCENERY JOURNEY 11%	11.0	600	601	64,338	2020/11/6
	SCENERY JOURNEY 11.5%	11.5	1,400	1,263	135,080	2022/10/24
	SHIMAO PROPERTY 5.6%	5.6	600	603	64,504	2026/7/15
	SHUI ON DEV 5.5%	5.5	1,200	1,089	116,521	2025/3/3
	SHUI ON DEV 6.25%	6.25	358	355	38,050	2021/11/28
	SHUI ON DEV VAR	6.4	1,200	1,104	118,165	2049/6/29

銘柄	当	期 末			償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円		
普通社債券	SINO OCEAN LD VAR	4.9	700	548	58,708	2049/9/29
	SMC GLOBAL POWER VAR 1	5.95	500	432	46,237	2049/5/29
	SOECHI CAPIAL8.375% REGS	8.375	2,800	1,843	197,206	2023/1/31
	SRI REJEKI 7.25% REGS	7.25	1,400	1,128	120,671	2025/1/16
	SSMS PLANTATION 7.75%	7.75	1,100	561	60,062	2023/1/23
	SUNAC CHINA 6.875%	6.875	300	300	32,116	2020/8/8
	SUNAC CHINA 7.25%	7.25	200	198	21,277	2022/6/14
	SUNAC CHINA 7.875%	7.875	300	303	32,426	2022/2/15
	SUNAC CHINA 8.35%	8.35	700	703	75,193	2023/4/19
	TATA STEEL/ABJA 5.95%	5.95	300	268	28,697	2024/7/31
	TBLA INTL 7%	7.0	2,100	1,599	171,040	2023/1/24
	TIMES CHINA 7.625%	7.625	300	303	32,507	2022/2/21
	TIMES PROPERTY 5.75%	5.75	2,000	1,960	209,726	2022/4/26
	VEDANTA 6.125% REGS	6.125	400	134	14,436	2024/8/9
	VEDANTA 8% REGS	8.0	1,200	433	46,319	2023/4/23
	VEDANTA 8.25% REGS	8.25	700	401	42,974	2021/6/7
	WISDOM GLORY GRP VAR	5.25	2,000	1,960	209,624	2049/7/27
	WOORI BANK VAR REGS	4.25	1,000	945	101,147	2049/4/29
	YANGO JUSTICE 10.25%	10.25	1,500	1,481	158,422	2022/3/18
	YANGO JUSTICE 9.5%	9.5	1,100	1,092	116,880	2021/4/3
	YANLORD LAND 6.8%	6.8	400	381	40,810	2024/2/27
	YUZHONG PRPTY 6% 23	6.0	1,300	1,164	124,564	2023/10/25
	YUZHONG PRPTY 7.375%	7.375	600	498	53,345	2026/1/13
	YUZHONG PRPTY VAR	5.375	700	538	57,603	2049/9/29
合 計		—	—	—	11,841,510	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注) 株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注) 銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

○投資信託財産の構成

(2020年5月11日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	11,841,510	90.9
コール・ローン等、その他	1,183,286	9.1
投資信託財産総額	13,024,796	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(12,975,756千円)の投資信託財産総額(13,024,796千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=106.95円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月11日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,108,796,912
コール・ローン等	985,738,350
公社債(評価額)	11,841,510,805
未収入金	84,000,000
未収利息	189,724,376
前払費用	7,823,381
(B) 負債	126,909,828
未払金	126,909,828
(C) 純資産総額(A-B)	12,981,887,084
元本	5,894,080,086
次期繰越損益金	7,087,806,998
(D) 受益権総口数	5,894,080,086口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,025円

<注記事項>

期首元本額	6,033,991,057円
期中追加設定元本額	184,358,918円
期中一部解約元本額	324,269,889円
元本の内訳	
アジア・ハイ・イールド債券ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)	5,440,038,234円
アジア・ハイ・イールド債券ファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	454,041,852円

○損益の状況 (2019年11月12日～2020年5月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	449,650,901
受取利息	447,694,008
その他収益金	1,978,575
支払利息	△ 21,682
(B) 有価証券売買損益	△1,534,083,609
売買益	84,946,794
売買損	△1,619,030,403
(C) その他費用等	△ 965,985
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,085,398,693
(E) 前期繰越損益金	8,343,815,009
(F) 追加信託差損益金	258,259,860
(G) 解約差損益金	△ 428,869,178
(H) 計(D+E+F+G)	7,087,806,998
次期繰越損益金(H)	7,087,806,998

(注)損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注)損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注)損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈参考情報〉

クレディ・スイス・アジアCBファンド

〈当ファンドの仕組みは次の通りです〉

運用会社	クレディ・スイス・インベストメント・パートナーズ（スイス）リミテッド
投資対象	アジア（除く日本）のCB
投資方針	転換社債（CB）への投資を通じて、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
投資態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 銘柄選定にあたっては、利回りに加え、発行体リスク、流動性を踏まえ、組入銘柄および組入比率を決定します。 2. 特に信用リスクや流動性などを踏まえ、アジア（除く日本）のCB市場において相対的に投資利回りが高いと判断される銘柄に投資を行います。
通貨クラス	<p>（円ヘッジクラス）</p> <p>外貨建資産（米ドル以外の資産については、原則として米ドルを用いて間接的に為替ヘッジを行います。）について、原則として円で為替ヘッジを行う円建て投資信託証券を発行します。</p> <p>（ヘッジなしクラス）</p> <p>外貨建資産について、対円での為替ヘッジを行わない円建て投資信託証券を発行します。</p>
投資制限	<ol style="list-style-type: none"> 1. ワラント債、ワラント、優先株（株式転換権付）、シンセティック転換社債、その他のオプションの付与された債券等、上場株、MMF等に投資を行うことがあります。 2. 原則として、空売りおよびレバレッジをかけた運用は行いません。 3. 原則として、先物、オプション、スワップ等を用いた為替変動リスク、金利変動リスクのヘッジは行いません。 4. 一発行体に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとします。 5. ファンドの純資産総額の10%を超える借入れは行いません。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	<p>運用報酬：年率0.60%</p> <p>管理・事務費用：年率0.06%</p>
その他費用	<p>受託費用（年間10,000米ドル）、保管費用、信託財産に関する租税、組入有価証券等の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用、信託財産の監査に要する費用、トラスト設立費用（当該費用に関しては、原則として当初5年間の間に償却される予定です。）等が信託財産から支払われます。</p>

※「クレディ・スイス・アセット・マネジメント（スイス）リミテッド」は、2020年5月1日より「クレディ・スイス・インベストメント・パートナーズ（スイス）リミテッド」に社名変更となりました。クレディ・スイス・インベストメント・パートナーズ（スイス）リミテッドのデータを基に、岡三アセットマネジメントが作成し掲載しております。

クレディ・スイス・アジアCBファンド

以下は、クレディ・スイス・アジアCBファンドの監査済報告書の一部を、岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

収入および支出の計算書

自 2018年3月20日 至 2018年12月31日

費用	
支払利息	27,649,837
運用報酬	16,842,317
監査報酬	9,793,511
事務管理報酬	7,870,103
保管費用	2,330,722
通貨管理代理手数料	1,733,717
設立費用	1,559,988
名義書換代理人費用	1,194,022
受託者報酬	1,023,840
登録料	193,863
その他報酬	261,369
費用合計	70,453,289
純投資損益	△ 70,453,289
実現損益	
投資有価証券	△ 95,536,783
為替予約取引	△ 13,515,250
外貨取引	97,395,475
純実現損益	△ 11,656,558
未実現損益	
投資有価証券	△ 77,206,009
為替予約取引	3,856,316
外貨取引	△ 1,051,164
純未実現損益	△ 74,400,857
投資および外貨からの純実現損益および純未実現損益	△ 86,057,415
当期純損益	△156,510,704

クレディ・スイス・アジアCBファンド

組入銘柄

銘柄名	利率	償還日	額面	評価額	比率
	%		円	円	%
HAIER ELECTRONIC 0% 2022	0.000	2022/11/21	10,000,000	132,283,831	5.82
CHINA RAIL CN-H 0% 2021	0.000	2021/1/29	1,000,000	126,597,613	5.57
CHINA EVERGRAND 4.25% 2023	4.250	2023/2/14	10,000,000	122,894,782	5.41
CHINA OVERSEAS 0% 2023	0.000	2023/1/5	1,000,000	116,810,596	5.14
COUNTRY GARDEN 0% 2019	0.000	2019/1/27	8,000,000	112,838,229	4.97
POSTAL SAVINGS-H 0% 2025	0.000	2025/2/1	800,000	81,667,544	3.59
SMIC 0% 2022	0.000	2022/7/7	750,000	80,546,553	3.54
KUNLUN ENERGY 1.625% 2019	1.625	2019/7/25	4,000,000	77,375,187	3.40
PING AN 0% 2020	0.000	2020/12/30	600,000	67,145,579	2.95
VINGROUP JSC 3.5% 2023	3.500	2023/6/14	600,000	64,179,324	2.82
UMC 0% 2020	0.000	2020/5/18	600,000	63,205,516	2.78
CITIC SEC-H 0% 2023	0.000	2023/2/8	600,000	60,917,958	2.68
POWERLONG REAL 0% 2019	0.000	2019/2/11	4,000,000	57,342,065	2.52
BIZLINK HOLDING 0% 2023	0.000	2023/2/1	500,000	57,255,704	2.52
ASM PACIFIC 2% 2019	2.000	2019/3/28	4,000,000	55,977,175	2.46
3SBIO INC 0% 2022	0.000	2022/7/21	400,000	54,794,245	2.41
LOTTE HIMART 0% 2023	0.000	2023/4/4	600,000,000	53,996,121	2.38
ZHONGSHENG GROUP 0% 2023	0.000	2023/5/23	4,000,000	51,560,745	2.27
ZHEN DING TECH 0% 2019	0.000	2019/6/26	400,000	44,940,404	1.98
AYALA LAND INC 0.5% 2019	0.500	2019/5/2	400,000	44,893,139	1.98
ASIA CEMENT CORP 0% 2023	0.000	2023/9/21	400,000	44,582,426	1.96
POSTAL SAVINGS-H 0% 2021	0.000	2021/8/9	400,000	43,440,556	1.91
FUTURE LAND DEVE 2.25% 2019	2.250	2019/2/10	3,000,000	41,986,942	1.85
CHINA MODERN DAI 0% 2022	0.000	2022/6/5	400,000	41,726,413	1.84
HON HAI 0% 2022	0.000	2022/11/6	400,000	41,001,504	1.80
CCB-H 0% 2021	0.000	2021/11/9	300,000	40,574,260	1.79
BANGKOK DUSIT MD 0% 2019	0.000	2019/9/18	10,000,000	40,454,035	1.78
KAKAO CORP 0% 2021	0.000	2021/5/11	400,000,000	39,429,749	1.74
CAPITALAND LTD 2.8% 2025	2.800	2025/6/8	500,000	39,030,325	1.72
SUNTEC REIT 1.75% 2024	1.750	2024/11/30	500,000	38,607,523	1.70
LG CHEM LTD 0% 2021	0.000	2021/4/16	300,000	37,382,993	1.65
CIFI HOLDINGS GR 0% 2019	0.000	2019/2/12	2,000,000	28,363,319	1.25
CONCH VENTURE 0% 2023	0.000	2023/9/5	2,000,000	27,017,634	1.19
HAITONG INT'L 0% 2021	0.000	2021/10/25	2,000,000	26,852,530	1.18
ANGANG STEEL-H 0% 2023	0.000	2023/5/25	2,000,000	26,418,846	1.16
CCB-H 0% 2021	0.000	2021/11/9	200,000	23,463,057	1.03
LG CHEM LTD 0% 2021	0.000	2021/4/16	200,000	21,743,516	0.96
POSTAL SAVINGS-H 0% 2022	0.000	2022/8/9	200,000	21,540,543	0.95
SINGHA ESTATE PC 2% 2022	2.000	2022/7/20	200,000	21,347,949	0.94
合計				2,172,186,430	95.59

※比率は、クレディ・スイス・アジアCBファンドの純資産総額に対する比率を表示しています。

クレディ・スイス・アジアCBファンド

各クラスの状況

作成基準日：2018年12月31日

	基準価額	純資産総額
	円	円
クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス)	9,087	131,967,541
クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス)	9,433	2,140,521,755
		円
クレディ・スイス・アジアCBファンドの純資産総額		2,272,489,296